

成美小だより

☆第43号☆
2025年12月16日

R7年度教育活動アンケート調査の結果について

ご協力いただきました「教育活動に関するアンケート」の結果が集約できましたので、2回に分けて報告します。アンケートの結果を活かして、次年度に向けて、学校教育の改善に役立てていきたいと思います。

《児童アンケート結果》

設問	そう思う	ややそう思う	肯定的評価	R6比較
① 楽しく学校生活を過ごしている。	75.6%	18.1%	93.7%	-1.7
② 勉強時間に進んで考えたり、話し合ったりすることができた。	40.9%	42.0%	82.9%	-3.8
③ 友だちや先生・地域の人にすすんでいさつをしている。	53.8%	30.2%	84.0%	-4.4
④ マナーやきまりを守り、人にめいわくをかけないようにしている。	52.8%	38.8%	91.6%	-0.9
⑤ 友だちの気持ちを考え、こまっているときは、声をかけたり、何か行動したりしている。	55.1%	32.0%	87.1%	-2.3
⑥ 児童会活動など、さまざまな場で友だちとふれ合うことができて楽しい。	74.8%	18.6%	92.4%	-3.5
⑦ 校内で安全に気をつけて生活している。	62.7%	29.2%	91.9%	-2.6
⑧ 自分や友だち身近な生物などの命を大切にしている。	70.9%	22.5%	93.4%	-3.7
⑨ 困ったときに、だれか（家族・友だち・先生など）に相談している。	44.9%	31.5%	76.4%	-7.0
⑩ 地域へ出かけたり、いろいろな人たちと会ったりする機会が多い。	63.0%	22.8%	85.8%	-4.5
⑪ 家や学校で、すすんで読書をすることができた。	33.3%	24.4%	57.7%	-13.8
⑫ 家では、すすんで学習することができた（宿題含む）	53.8%	26.0%	79.8%	-5.9
⑬ タブレットを使った学習では、内容がよくわかった。	54.9%	33.0%	87.9%	-6.0
⑭ 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある。	64.8%	21.3%	86.1%	
⑮ 自分にはよいところがある。	51.2%	28.9%	80.1%	

■児童アンケート結果より■

- ・今年度は、設問⑭、⑮を新たに加えました。⑭は子どもたちの Well-being の、また、⑮は自己肯定感の割合を把握するために設定しました。
- ・「一人残らず輝かせよう」を教職員の合言葉として、クラスの中で取り残されてしまう子がいないよう、きめ細かな指導を進めてきています。ただ、①については約6%（肯定的ではない意見・約23人）の児童がいることを重くとらえて、児童一人一人の思いを把握し、特に弱い立場にある子どもを見逃さない取組を行っていきます。
- ・⑪については、大きくポイントが下がっています。今行っている朝読書以外にも読書が習慣化する取組が必要と考えています。今後もご家庭のご理解とご協力を得ながら、取組を進めていきたいと考えています。

☆令和7年度児童会スローガン：輝け！ 明るい笑顔あふれる学校！☆